

<<平安時代世俗画の研究>>

图书基本信息

书名：<<平安時代世俗画の研究>>

13位ISBN编号：9784642079037

10位ISBN编号：4642079033

出版时间：1964/03

出版时间：吉川弘文館

作者：秋山 光和

版权说明：本站所提供下载的PDF图书仅提供预览和简介，请支持正版图书。

更多资源请访问：<http://www.tushu007.com>

<<平安時代世俗画の研究>>

内容概要

序 / 自序

序章 平安時代世俗画の展開

日本的世俗画の胎動（九世紀） / 絵画と文学の交流（十世紀） / 世俗画における古典様式の成熟（十一世紀） / 院政期における二つの展開（十二世紀）

第一篇 平安時代世俗画の文献的研究

第一章 「唐絵」と「やまと絵」

「やまと絵」という用語の実例 / 「唐絵」という用語の実例 / 平安時代世俗画における中国的主題と日本的主題 / 障屏画と小品画 / 平安時代における「やまと絵」「唐絵」の意義

第二章 大嘗会悠紀主基屏風

大嘗会と大嘗会屏風 / 平安時代の大嘗会屏風に関する文献 / 大嘗会屏風和歌の形態と内容 / 大嘗会屏風製作の上限 / 大嘗会屏風の美術史的意義 / 書陵部蔵

大嘗会和歌集の考察

第三章 平安時代における「すみがき」の意義

『源氏物語』帚木にみえる「すみがき」 / 絵所の職名としての墨画 / 作画過程における「すみがき」の技法とその重要性 / 遺品にあらわれた「すみがき」の発達

第四章 平安絵画の色彩構成 特に紫色とその顔料

暈縹花文における紫の役割 / 覚猷使用の「紫土」の性格 『熾盛佛頂威徳光明眞言儀軌』の校合奥書 / 醍醐寺五重塔天井板彩色における「紫土」 / 奈良時代の「紫土」 / 紫色使用の源流とその展開

第二篇 世俗画作品の基礎的研究

第一章 教王護国寺所蔵唐櫃の人物画

唐櫃の形態と材質 / 唐櫃絵の技法 / 唐櫃前面の鬪鶏図 / 唐櫃背面の弄丸図 / 両側面の人物図 / 製作年代 / 絵画史的意義

第二章 鳳凰堂扉絵と教王護国寺旧蔵山水屏風 風景表現と人物表現

鳳凰堂の創建と堂内荘厳 / 扉絵の風景表現 各画面の構成 / 押縁下墨描き人物画と扉絵中の人物画 / 教王護国寺旧蔵山水屏風の構成 / 両遺品における風景、風俗表現とその歴史的意義

第三章 法隆寺絵殿の聖徳太子伝障子絵

障子絵の現状 / 製作年代と作者 / 補修と改装 / 画面配置の復原 / 各画面の図様と表現 / 原初の画面と構成上の特色 / 先行作品と法隆寺障子絵伝の成立 / 太子絵伝と絵解きの問題

第四章 宇治上神社本殿扉絵の童形像と隨身像

社殿と扉絵 / 各扉の図様 / 製作の年代とその意義

第五章 源氏物語絵巻の構成と技法

伝来と現存の形態 / 成立当初の規模 / 画面中の折れ目とその解釈 / 製作過程（一） / 製作過程（二） / 顔貌表現の特色「引目鉤鼻」 / 関屋の図における風景表現と画面中の歌文字 / 協同製作の問題 / 画面相互の比較 / 製作年代と製作事情 / 様式上の特質と絵画史的位置づけ

第六章 源氏物語絵巻の情景選択法と源氏絵の伝統

柏木 御法一群の場面選択 / 八場面における二系列 / 画面形式と表現様式 / 中世における源氏絵の場面選択 / 場面選択法に現われた「源氏物語絵巻」の性格

第七章 白描絵入「浮舟」冊子 鎌倉時代源氏物語絵の一遺例

大和文華館本「浮舟帖」の形態 / 黎明会蔵屏風貼込本の現状 / 白描挿絵各図の図様と表現 / 『源氏物語絵詞』における画面選択と「浮舟」白描挿絵との比較 / 「浮舟」白描挿絵の絵画史的位

第八章 隆房卿艶詞絵の典故とその性格 鎌倉時代における歌絵的伝統

絵巻の詞と『隆房卿艶詞』 / 『隆房卿艶詞』の内容 / 藤原隆房と小督 / 「隆房卿艶詞絵」の図様 / 「隆房卿艶詞絵」の性格 / 製作年代とその背景

第九章 鳥海氏蔵法華経普門品見返し絵

<<平安時代世俗画の研究>>

経巻の構成 / 表紙と見返し絵 / 見返し絵の表現と技法 / 経文の書風と年代 / 経文と見返し絵 / 見返し絵の様式と年代

第十章 巖島神社所蔵の小形檜扇絵

図様と描法 / 伝来と作期 / 絵画史的意義

第十一章 信貴山縁起絵巻における伝統と創造

「信貴山縁起絵巻」の概観 / 「信貴山縁起絵巻」の絵画技法 線描と彩色 / 人物表現の特色とその系譜 / 山水表現の特色とその系譜 / 「信貴山縁起絵巻」の成立

第三篇 変文と絵解きの研究

第一章 ペリオ本降魔変（牢度又闘聖変）画卷と敦煌壁画

本画卷の意義 / 「降魔変文」と画卷の詞 / 画卷の構成、画面状態 / 敦煌における牢度又闘聖変

第二章 敦煌における変文と絵画

所謂「牢度又闘聖変」のテキスト / 画卷本と掛幅本 / 敦煌壁画における牢度又闘聖変 / 変文と壁画との相互展開 / 敦煌変文と日本の絵解き

索引 / 図版要項 / 図版 / 英文目次 / 仏文目次 / 仏文要約

<<平安時代世俗画の研究>>

作者简介

秋山光和（1918-）

日本著名美术评论家秋山光夫长子。

1941年毕业于东京大学文学部美术史学科，入文部省美术研究所工作。

1950-1952年在巴黎大学进修美术史。

1954年任金泽美术工艺大学教授。

1963年任东京国立文化财研究所第一室主任。

1965年参加？

《世界美术大系》第九卷《中国美术》（敦煌石窟及其壁画）的编写。

1967年任东京大学副教授，同年以《平安時代世俗画の研究》获日本学士院奖。

1968年任东京大学教授。

1979年退休。

另著有《中国艺术—佛教石窟寺庙的新研究》。

<<平安時代世俗画の研究>>

版权说明

本站所提供下载的PDF图书仅提供预览和简介, 请支持正版图书。

更多资源请访问:<http://www.tushu007.com>